

ハードウェア保守サービス 製品詳細

目次	ページ
作業のみ	2
ネットワーキング <i>Cisco: Catalyst 9K シリーズ</i> <i>Cisco Nexus 9K: アプリケーションセントリックインフラストラクチャ (ACI)</i> <i>Cisco: Nexus 5K および 6K シリーズ</i> <i>Cisco: Nexus 7K シリーズ</i> <i>Cisco: MDS SAN スイッチング</i> <i>Cisco: ASR および Juniper モジュラー集約ルーター</i> <i>Cisco: ISR ルーティング</i> <i>Cisco: Catalyst 1200 および 1300</i> <i>Cisco-Meraki: 全機種</i> セキュリティアプライアンス – <i>Cisco ASA & FirePower, Palo Alto, Fortinet & Juniper</i> <i>InfiniBand: Mellanox/NVIDIA</i> アクセスポイント: 全 OEM 対応 <i>Juniper: 全機種</i> <i>Fortinet: スイッチ</i> <i>F5: 全機種</i> <i>Arista</i> <i>SFP:</i> <i>Brocade SAN / Dell Connectrix B シリーズ / HPe B シリーズ</i> セキュリティアプライアンス – <i>Cisco ASA & FirePower, Palo Alto, [CheckPoint], Fortinet, & Juniper</i>	2-5
ストレージ <i>Dell EMC XIO</i> <i>IBM Storwize</i> <i>HPE 3PAR – OS バージョン v3.2.2 以降 & SP v5.0 以降を搭載した全 3PAR</i> <i>IBM XIV</i> <i>IBM FlashSystem A9000/R</i> <i>HPE Nimble (CS/AF/HF)</i> <i>Dell Compellent SC9000</i> <i>Dell PowerVault NX “30”シリーズ</i> <i>NetApp FAS/AFF/ASA/V シリーズ</i> <i>NetApp E & EF シリーズ</i> <i>Dell PowerProtect DD</i> <i>Dell Unity XT</i> <i>IBM TS7xxx バーチャルテープグリッド</i> <i>HPE StoreOnce</i> <i>HPE Lefthand/StoreVirtual</i> <i>HPE Primera</i> <i>HPE Alletra 5000 & 6000 シリーズ</i> <i>Dell PowerStore</i> <i>Dell PowerScale</i> <i>Lenovo ThinkSystem DE</i> <i>HPE モジュラースマートアレイ (MSA)</i>	4-9

サーバー <i>Dell PowerEdge (OEMR XL)</i> <i>IBM Power サーバー</i> <i>IBM z メインフレーム (zSeries)</i> <i>HPE Superdome 2</i> <i>HPE Superdome X</i> <i>HPE Synergy</i> <i>Sun / Oracle xSeries</i>	9-10
ハイパーコンバージド <i>HPe SimpliVity</i> <i>Vblock</i> <i>Dell VxRail</i> <i>Nutanix (NX)</i>	10

作業のみ

Park Place は、作業のみ提供するデバイスが OEM 保守契約下にあることを前提としています。これらのデバイスが OEM 契約下でない場合、Park Place は作業サービスのみ提供し、部品および/またはリモート技術支援を顧客が提供することを前提としています。

Park Place は、作業のみの SLA の一環として FE (Smart Hands のみ) を提供する責任を負います。Park Place は、作業のみの SLA におけるデバイスに関する部品、ソフトウェアの更新、または設定の決定を提供する責任を負いません。いかなる設定支援も、OEM サポートの Tier 3 リソースまたは顧客 Tier 3 リソースを通じて行われます。

作業のみの SLA のサービスレベル合意 (SLS) は、翌営業日 (NBD) です。

ネットワーキング

Cisco: Catalyst 9K シリーズ

Park Place の RMA には基本ライセンス機能のみが含まれます。DNA ライセンスの転送はエンドユーザーの責任となり、エンドユーザーは Cisco が提供する DNA 再ホスティング再ライセ

ンスプロセスに従う必要があります。Park Place はエンドユーザーの認証情報を使用してログインした状態で、DNA ライセンスの再ホスティングを支援することができます。

Cisco Nexus 9K: アプリケーションセントリックインフラストラクチャ (ACI)

Cisco の ACI ファブリックの一部として動作する Nexus スイッチは、非常に専有的でソフトウェア依存の性質を持つ ACI のため、サポート対象外です。これには、ACI インフラストラクチャに関連する APIC サーバー/クラスターが含まれます。

Cisco: Nexus 5K および 6K シリーズ

これらのデバイスはライセンス適用の対象です。PPT は基本ライセンスを使用する顧客、または適切なライセンス付きスペアを取得できる場合のみ完全なサポートを提供します。基本ライセンスと機能セットがあるユニットが故障した場合、PPT は新しいライセンスの提供またはライセンスの転送を行うことはできません。ライセンスはプロダクト アクティベーション キー (PAK) に基づいており、ライセンスはエンドユーザーに権利付与されたホスト ID (シャーシのシリアル番号) にのみインストール可能です。

Cisco: Nexus 7K シリーズ

N7K のレガシーソフトウェアを実行している場合 (バージョン 8.4(2)より前):

Nexus 7K が基本ライセンス (なし) のみで動作している場合 - Nexus 7K が追加のオプション高度機能ライセンスなしで動作している場合、PPT は N7K の全ての側面を完全にサポートできます。

冗長スーパーバイザーカードを搭載する Nexus 7K - デュアルスーパーバイザーシステムにおいて、冗長スーパーバイザーエンジンが故障した場合でも、PPT はそれを交換できます。この理由は、ライセンスがラインカード/スーパーバイザーではなく、シャーシのシリアル番号に紐付けられているためです。

Cisco: MDS SAN スイッチング

これらのデバイスはライセンス適用の対象です。PPT は基本ライセンスを使用する顧客のみ完全なサポートを行います。基本ライセンスと機能セットがあるユニットが故障した場合、PPT は新しいライセンスの提供またはライセンスの転送を行うことはできません。

Cisco: ASR および Juniper モジュラー集約ルーター

製品ファミリー: Cisco ASR-1000 & 9000 シリーズモジュラールーター、Juniper

MX240/480/960/10000 シリーズモジュラールーター。これらのルーターのラインカードやその他の要素は個別に請求されるサポート対象であるため、Park Place は見積もり前に通知され

ていないラインカードなどの追加費用が発生する要素について、顧客に資材費を別途請求する権利を留保します。

Cisco: ISR ルーティング

レガシーライセンス: UCS モジュール、IPS 機能ライセンス、またはバンドルに含まれないその他の高度ライセンス機能（例: ISR4000 ルーターでの HSEC や内部サービスライセンスを使用する場合）を使用する Cisco ルーターはサポート対象外です。

DNA およびスマートライセンス: デバイスがスマートライセンスによるライセンスを保有している場合、すべてのスマートライセンスは交換デバイスに移行可能です。スマートライセンスの移行はエンドユーザーの責任となります。

Cisco: Catalyst 1200 および 1300

Park Place は Catalyst 1200 および 1300 シリーズスイッチをサポートしています。ただし、Cisco Business Dashboard (CBD) のサポートは提供していません。

Cisco-Meraki: 全機種

Park Place は未登録の Meraki シリアル番号を持つ RMA ハードウェア交換を提供します。

Park Place は、顧客の認証情報でログインした状態で、顧客の Meraki ポータル内での Meraki シリアル番号の再登録を支援できます。交換用ハードウェアを有効化して使用するには、顧客が Meraki ライセンスを保有している必要があります。

Meraki ライセンスにはソフトウェア更新およびテクニカルアシスタンスセンター（TAC）サポートが含まれており、顧客はこれを Meraki を通じて取得する必要があります。Park Place は RMA サポートおよび/またはフィールドエンジニアリング（FE）サポートを提供します。

Park Place は、サポート終了日（EOST）後にレガシーハードウェア製品が管理ソフトウェアに無期限で接続可能であることを保証できません。

セキュリティアプライアンス – Cisco ASA & FirePower、Palo Alto、Fortinet & Juniper

セキュリティアプライアンスのサポートは、ハードウェアの RMA および基本オペレーティングシステムのサポートに限定されています。サブスクリプションサービス、ライセンスの転送またはライセンス要件はすべて顧客の責任です。

InfiniBand: Mellanox/NVIDIA

顧客は、Park Place Technologies が InfiniBand スwitch のいかなるコンポーネントを交換した後のライセンス、ファームウェア、設定、データのバックアップおよび復元に関する責任を負います。シャーシベースのシステムのラインカードは、契約発行前または見積時に開示する必要があります。一部のモデルは特定の構成によって価格が変更される場合があります。

アクセスポイント: 全 OEM 製品

フィールドエンジニア訪問 - AP デバイスの交換に梯子が必要な場合は、顧客が交換を担当し、PPT は梯子を持ったフィールドエンジニアを派遣しません。

Juniper: 全機種

Park Place Juniper の RMA には、ライセンスが含まれていない可能性があります。Juniper ライセンスの転送または要件は顧客の責任となります。

Fortinet: スイッチ

Park Place Fortinet の RMA には、ライセンスが含まれていない可能性があります。Fortinet ライセンスの転送または要件は顧客の責任となります。

F5: 全機種

Park Place は、不良デバイスを基本ソフトウェアおよび標準ライセンスで故障前の状態に復元します。基本以上または標準ライセンスを超える高度なソフトウェアが必要な場合は、契約発行前または見積時に開示する必要があります。

Arista:

Park Place Arista の RMA には、ライセンスが含まれていない可能性があります。Arista ライセンスの転送または要件は顧客の責任となります。Park Place は、ライセンス機能、CloudVision、および/または Park Place が提供するスペアを用いて交換作業を行ったデバイスで動作するサービスに関して、いかなる保証も行いません。

SFPs:

PPT は、見積前に特定されていない限り、SFP を保守範囲から除外する権利を有します。開示されていない SFP について、顧客が Park Place に SFP 交換を依頼した場合、Park Place は交換に関連する資材費を顧客に別途請求する権利を有します。

Brocade SAN / Dell Connectrix B シリーズ / HPe B シリーズ:

これらのデバイスはライセンス適用の対象です。PPT は、FOS 8 またはそれ以前のバージョンを実行しており、基本ライセンスを使用する顧客、または適切なライセンスを備えたスペアを入手できる場合のみ完全にサポートできます。ライセンスおよびライセンス転送は、すべて顧客の責任です。Park Place Technologies は、構成の支援、ファームウェア更新、ライセンス転送、または SAN 関連の問題を含む OS (Fabric Manager) サポートについて責任を負いません。

セキュリティアプライアンス – Cisco ASA & FirePower、Palo Alto、[CheckPoint]、Fortinet、および Juniper:

セキュリティアプライアンスのサポートは、ハードウェアの RMA および基本オペレーティングシステムのサポートに限定されます。サブスクリプションサービス、ライセンス転送、およびライセンス要件はすべて顧客の責任です。

ストレージ

Dell EMC XIO

Dell-EMC との保守関係を終了する前に、顧客は XIOS を V4.0.27-1 にアップグレードすることを強く推奨します。

このアップグレードには、BBU ライフサイクルカウンターや重要なマイクロコード修正を含む、サービスエクスペリエンスを大幅に向上させる機能が含まれています。

顧客が XIOS をアップグレードしないことを選択した場合、以下のリスクを認識してください:

古いバージョンでは BBU ライフサイクルテストを実行できません。そのため、XIOS を V4.0.27-1 にアップグレードしない限り、BBU の寿命は不明のままとなります。

ダウンタイムのリスクを軽減するため、顧客が XIOS を V4.0.27-1 にアップグレードしないことを選択した場合、PPT は契約開始日以前にバッテリーを交換することを強く推奨します。部品および作業費用は保守契約全体でカバーされます。

IBM Storwize

OS 免責条項: "Storwize 機器は、システムが OS 7.4.x 以上を実行している場合にのみサポート可能です。"

HPE 3PAR – OS バージョン v3.2.2 以降および SP v5.0 以降を実行するすべての 3PAR

強力なパスワード制限が適用される可能性があります。[詳細はこちら](#)。

IBM XIV

IBM XIV (Gen2 & Gen3) に対する Park Place のサポートは、主要なハードウェア部品 (ディスク、モジュール、UPS、バッテリー、ATS) の交換のみに限定されます。

XIV ソフトウェアまたは OS に対するサポートは提供されません。ハードダウン/利用不能のシナリオ（不正なシャットダウンまたはクラスタワイド OS 障害に起因する場合）でストレージが利用不能になった場合には、サポートが提供されません。

IBM FlashSystem A9000/R

IBM FlashSystem A9000 および A9000R アレイのコンポーネント交換後のライセンス、設定、およびデータのバックアップおよび復元に関するすべての責任は、顧客にあります。

このサポート契約を受け入れる前に、「顧客」は IBM TSMO に連絡し、IBM の規約と条件に同意し、IBM Technician Assistant (TA) ツールをダウンロードし、このツールを FlashSystem A9000 / A9000R のサービス要件に備えてアクセス可能な場所に保管することに同意します。

HPE Nimble (CS/AF/HF)

お客様には、HPE Nimble CS、SF、AF、または HF シリーズストレージのコンポーネントを Park Place が交換した後、ライセンス、設定、データのバックアップおよび復元の責任があります。

Park Place が HPE Nimble CS、SF、AF、または HF シリーズストレージのコンポーネントを交換した場合、強力なパスワード制限が適用されます。詳細は[こちらをクリック](#)してください。

Nimble – 「部品のみ」のコントローラリクエストの場合、必ず PPT/CP フィールドエンジニアの現地派遣が必要です。

Nimble – ディスクおよび電源供給装置の「部品のみ」のリクエストは通常どおり対応可能です。

Dell Compellent SC9000

お客様には、各 SC9000 システムのファームウェアのバックアップを作成する責任があります。このバックアップにはライセンスが含まれます。また、お客様は SC9000 システム用のファームウェアおよびライセンスにアクセスするために、Dell の Digital Locker にシステムを登録する必要があります。

Dell PowerVault NX 「30」 シリーズ

お客様には、Dell EMC PowerVault NX3x30 および NX430 ストレージアレイのコンポーネントを Park Place が交換した後、ライセンス、設定、およびデータのバックアップおよび復元の責任があります。

お客様のシステムには vFlash SD カードがインストールされ、サーバープロファイルが vFlash カードにバックアップされている必要があります。このバックアップの確認がサポート契約を受け入れる前に必要です。もし vFlash カードが存在しない、もしくはサーバープロファイルバックアップの支援が必要な場合、PPT が保守費用に加え、名目料金で対応可能です。

NetApp FAS/AFF/ASA/V シリーズ

コントローラーの交換は「合理的な努力」に基づいて行われ、指定された SLA を満たさない場合があります。これは、交換前に PPT ラボでコントローラーを再フラッシュする必要があります。この手順は、ONTAP 8.2 以上を実行しているすべてのアレイに適用されます。AFF A400、AFF C400、ASA A400、ASA C400、FAS8300、FAS8700 の最小 ONTAP コードレベルは 9.16.1P7 以上、SP F/W 13.12 以上です。また、Park Place がコンポーネントを交換した後、ライセンス、設定、およびデータのバックアップおよび復元はお客様の責任です。

NetApp E および EF シリーズ

お客様には、NetApp E および EF シリーズアレイのコンポーネントを Park Place が交換した後、ライセンス、ファームウェア、構成設定、およびデータのバックアップおよび復元の責任があります。E28xx、E57xx シリーズ、EF570 の最小 SANtricity コードレベルは 11.80.1R1 以上です。「IC」（輸入制限）対応コントローラーはサポートされません。これらは、ロシアや中国のような暗号化が許可されていない国向けに特別に製造されています。IC コントローラーは非 IC コントローラーと混在させることはできません。これらは構成ファイルで識別できます。交換部品番号には末尾に-IC が付加されています。

Dell PowerProtect DD

お客様には、Dell PowerProtect Data Domain ストレージのコンポーネントを Park Place が交換した後、ライセンス、設定、およびデータのバックアップおよび復元の責任があります。

ヘッドまたはシャーシの交換が発生する場合、Park Place のフィールドエンジニアおよびアドバンストエンジニアはアレイへのリモートアクセスを必要とします。通信が中断した場合、デバイス復旧に遅延が生じる可能性があります。この手順を完了できない場合は、問題解決のために Dell EMC の介入が必要になる場合があります。

Dell Unity XT

お客様には、Dell EMC Unity XT シリーズストレージのコンポーネントを Park Place が交換した後、ライセンス、設定、およびデータのバックアップおよび復元の責任があります。

Unity XT 環境内の事前に存在する問題や既知の問題（例: ダブルフォールトが発生した動的プールや「dirty」キャッシュ）について、Park Place は復元作業やデータ損失の責任を負いません。

IBM TS7xxx 仮想テープグリッド

お客様には、IBM TS77xx テープシステム内のコンポーネントを PPT が交換した後、ライセンス、設定、およびデータのバックアップおよび復元の責任があります。PPT サポートにはグリッド構成のサポートは含まれていません。お客様には、グリッド管理、構成、および関連するソフトウェアライセンスの責任があります。

接続されたテープオプションはすべて特定され、別途見積もりが必要です。

クラウドベースのソリューションはサポート対象外です。

- グリッドとは何ですか？

グリッド環境は、分散データまたは災害復旧（DR）ソリューションに使用されます。グリッドとは、TS77xx VTS ユニット/ノードを 2 台から 8 台接続し、ネットワーク接続を介して IBM 独自のソフトウェアを使用して複数ユニット/ノード間でリアルタイムのデータレプリケーションを実行する仕組みです。

- IBM VTS グリッド環境のサードパーティ保守（TPM）サポートの課題

OEM（オリジナル機器製造業者）の独自ツールやユーティリティは、コピー障害、コピーのバックアップ、またはグリッド全体での配布済みまたは合成された仮想テープライブラリの問題を診断および分析するために必要です。このような問題は、OEM によるタイム&マテリアル（T&M）チケットを介した介入が必要であり、適切に解決するためには OEM の介入が求められます。OEM はこれらのツールへの第三者保守プロバイダへの認可またはアクセスを提供しません。これらのツールは OEM が所有し、独占的に使用します。

- 例示的な状況

OEM の設計によると、特定のサービス手順およびグリッド復旧作業には、OEM の独自ツールおよびソフトウェアの操作が必要です。OEM の T&M ポリシーにより、OEM の介入が遅れる

場合があります、その結果、OEM の介入まで劣化した状態で運用し続ける必要が生じる可能性があります。

- OEM T&M サポートガイド

OEM T&M サービスは OEM の独裁量により提供され、平日（月～金）の通常営業時間内でのみ利用可能です。T&M サービスのリクエストは、システム所有者から行う必要があります。OEM は、EOL/EOSL（製品寿命終了/サービス寿命終了）に達した、またはそれを越えたシステムへのサービスを拒否する場合があります。OEM は、特定のタイムフレームや制約に応じる義務を負いません。この情報はあくまでガイドランスとして提供されます。

- 事実

いかなる TPM（サードパーティ保守プロバイダー）も、クライアントのグリッド環境やグリッドソフトウェアへのアクセス権を持っていません。

いかなる TPM も、グリッドソフトウェアまたは環境内の問題を解決するための OEM 独自のツールへのアクセス権を持っていません。

- サービスおよび PPT サービスに関連する特定の除外事項に関する声明:

除外事項：グリッド性能問題の修正。

除外事項：データコピーに関する問題、およびバックアップ、レプリケーション、仮想ボリューム管理、グリッド通信に関連する問題の分析。

データおよびデータ保護に関する責任は、クライアントまたはシステム所有者に専属します。

除外事項：ハードウェア修正後、サービス修復中に、ユニット/ノードがグリッドに再統合されない場合。

除外事項：OEM T&M の費用。

PPT は、PPT および他の TPM がグリッド環境/グリッドソフトウェアへのアクセス権を持たないという明示的な理解のもと、TS77xx/VTS システムの監視およびハードウェア修正に専属で責任を負います。

HPE StoreOnce

強力なパスワード制限が適用されます。詳細については[こちらをクリック](#)してください。

HPE Lefthand/StoreVirtual

強力なパスワード制限が適用されます。詳細については[こちらをクリック](#)してください。

HPE Primera

お客様には、HPE Primera 600 ストレージのコンポーネントを Park Place が交換する前後に、仮想化ソフトウェア、ソフトウェアイメージ、暗号鍵/設定、バックアップおよびライセンス、設定、データの復元について責任があります。強力なパスワード制限が適用されます。詳細については[こちらをクリック](#)してください。

HPE Alletra 5000 & 6000 シリーズ

お客様には、HPE Alletra 5000 および 6000 シリーズアレイのコンポーネントを Park Place が交換した場合、ライセンス、ファームウェア、ソフトウェア、ユーザーデータの管理、バックアップおよび復元の責任があります。ただし、Park Place とのフルマネージドサービス契約がサポートされている場合を除きます。HPE Alletra 5000 および 6000 シリーズアレイは、HPE のクラウドベースの管理ソフトウェアに大きく依存しています。

OEM の保証期間内の新製品については、顧客は欠陥のあるメディアを含まないコンポーネントおよびデバイスを補充するエージェントとして Park Place Technologies を承認します。Park Place がハードウェア交換による解決策がないファームウェアの問題を特定した場合、顧客は OEM に直接対応を依頼する必要があります。

まれに、ルートアクセスまたは“nssupport”パスワードが必要とされる場合があります。その場合、顧客は HPE とのタイム & マテリアル (T&M) 契約を開始する必要があります。これには、ルートユーザーアクセス、ファクトリーデフォルトまたは OS ソフトウェアリセット、または両方のコントローラーが重大な故障をした場合などが含まれますが、これらには限定されません。詳細については、Park Place Technologies の強力なパスワードに関する文書を参照してください。

サポートされる最小 OS バージョン :

v5 を使用している場合: 5.2.1.1100 以上

v6 を使用している場合: 6.1.1.300 以上

コントローラーイメージ :

特許上の制限により、Park Place Technologies はコントローラーUSB 内にあるブートローダーイメージのコピーを取得および配布することはできません。ブートローダーが破損した場合、修復を完了するためにダウンタイムが必要になる可能性があります。

Dell PowerStore

Dell PowerStore ストレージのコンポーネント交換の前後において、仮想化ソフトウェア、ソフトウェアイメージ、暗号化キー/設定、バックアップ、およびライセンス、設定、データの復元はすべて顧客の責任となります。また、Park Place Technologies, Inc.によるサポートを受けるためには、PowerStoreOS バージョン 3.x.x.x 以上が稼働している必要があります。

Dell PowerScale

Dell PowerScale ストレージのコンポーネント交換の前後において、仮想化ソフトウェア、ソフトウェアイメージ、暗号化キー/設定、バックアップ、およびライセンス、設定、データの復元はすべて顧客の責任となります。

すべての PowerScale ノードには、適用可能なアレイに対応する以下の最低バージョンの OneFS オペレーティングシステムが必要です：

<u>モデル</u>	<u>OneFS バージョン最小</u>
F200 および F600	OneFS_v9.0.0.0 以上
F900	OneFS_v9.2.0.0 以上
A300、A3000、H700 & H7000	OneFS_v9.2.1.0 以上

Lenovo ThinkSystem DE

Lenovo ThinkSystem DE シリーズストレージのコンポーネント交換の後において、ライセンス、ファームウェア、ソフトウェア、ユーザーデータ、設定、パスワードのバックアップおよび復元は、Park Place とのマネージドサービス契約に基づく場合を除き、すべて顧客の責任となります。

HPE モジュラー スマート アレイ (MSA)

HPE MSA ストレージアレイのコンポーネント交換の後において、ライセンス、ファームウェア、ソフトウェア、ユーザーデータ、設定、パスワードのバックアップおよび復元は、Park Place とのマネージドサービス契約に基づく場合を除き、すべて顧客の責任となります。

サーバー

Dell PowerEdge (OEMR XL)

Dell PowerEdge OEMR XL サーバー/アプライアンスは標準の Dell PowerEdge サーバーハードウェアに基づいていますが、OEMR XL サーバーにはカスタマイズされたシステム ID および特注のファームウェアが含まれる場合があります。顧客はシステム ID およびファームウェアファイルのコピーを保持する責任があります。Park Place は、部品交換後に「機能性」に関する問題が発生した場合、それがシステム ID やファームウェアに関連している場合は、ハードウェア保守サポート契約の範囲外と見なします。これは Dell Service Tag を実行することで確認できます。

IBM Power サーバー

システムに関連する論理パーティションが見積もり完了前に特定されていない場合や、契約開始後にサービス上の問題が発生した場合、顧客には追加料金が発生する可能性があります。

IBM z メインフレーム (z シリーズ)

すべてのメインフレーム見積もりと共に添付する必要があるメインフレーム補足資料を参照してください。

HPE Superdome 2

HPE Superdome 2 機器に対する Park Place Technologies のサポートは、ファームウェアリビジョンレベルが 4.2.36 以上の場合に対象となります。

HPE Superdome X

HPE Superdome X 機器に対する Park Place Technologies のサポートは、ファームウェアリビジョンレベルが 8.8.xxx 以上の場合に対象となります。

HPE シナジー

Park Place Technologies によるコンポーネント交換の後、ライセンス、設定、データのバックアップおよび復元はすべて顧客の責任となります。顧客は最新および/または現行バージョンの Synergy サポートパックとその間の更新をダウンロードして保管しておく必要があります。

Sun / Oracle x シリーズ

Sun / Oracle x シリーズサーバーに対する Park Place Technologies のサポートには、次の製品ファミリーは含まれません：Exadata / Exalytics / Exalogic / Object Database Appliances (ODA) / Big Data Base Application (BDA)。

ハイパーコンバージド

HPe SimpliVity

HPe SimpliVity のコンポーネント交換の前後において、仮想化ソフトウェア、ソフトウェアイメージ、暗号化キー/設定、バックアップ、およびライセンス、設定、データの復元はすべて顧客の責任となります。また、顧客はインフラ環境に対応する SimpliVity サポートパック (SVTSP) のコピーを保有しておく必要があります。

Vblock

EMC VBlock 機器に対する Park Place Technologies のサポートは、個別の VBlock ハードウェアコンポーネントに対するハードウェアの修理・交換サポートに限定されます。Park Place は VCE ソフトウェアや VBlock 内の構成に対してサポートを提供できません。顧客は、これらのサポートを直接 VCE または OEM から取得する必要があります、すべてのコンポーネントの構成およびソフトウェア/ファームウェアバージョンをロックする必要があります。

Dell VxRail

Dell VxRail アプライアンスのコンポーネント交換の後において、システムイメージ、ライセンス、ファームウェア、ソフトウェア、ユーザーデータ（ハードディスク/RAID コントローラーの暗号化キー、設定、パスワードを含む）のバックアップおよび復元は、Park Place とのマネージドサービス契約に基づく場合を除き、すべて顧客の責任となります。

Nutanix (NX)

Nutanix NX サーバーのコンポーネント交換の後において、ライセンス、クラスター、VM、データのバックアップおよび復元は、Park Place とのマネージドサービス契約に基づく場合を除き、すべて顧客の責任となります。

また、Nutanix NX サーバーのコンポーネント交換の後において、ライセンス、設定、データのバックアップおよび復元はすべて顧客の責任となります。

Nutanix NX サーバーのサポートは、完全な製品検出後の予備部品の可用性が前提となります。

Nutanix NX サーバーは、Supermicro 製のサーバーおよびコンピュータノードに基づいています。特にディスクドライブの検出および交換を必要とする包括的なサポートを受けるには、各コンピュータノード/サーバーに Supermicro DataCenter Management Suite per Node License Key (SFT-DCMS-SINGLE)をロードする必要があります。